



『スマート・ベニューハンドブック』

～スタジアム・アリーナ構想を実現するプロセスとポイント～』

近年、スポーツを通じた国内経済・地域活性化への期待が高まっている。その牽引役と位置付けられているのが、スポーツ施設を核とし、公共機能や商業施設を併設した多機能複合型の施設「スマート・ベニュー」である。本書では、なかでもスタジアム・アリーナを活用した地域活性化・地域創生のあり方について解説する。

発行年月：2020年5月

日本政策投資銀行・日本経済研究所・
早稲田大学スポーツビジネス研究所 著



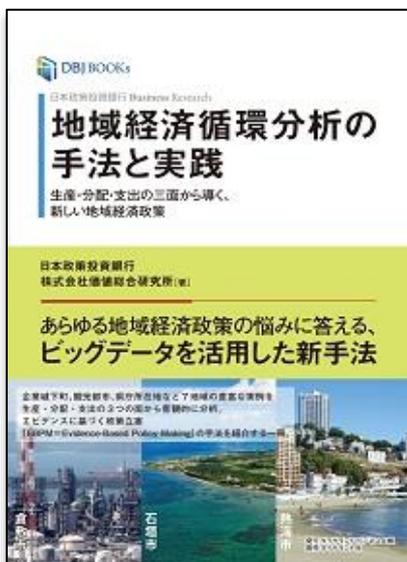
『アートの創造性が地域をひらく』

～「創造県おおいた」の先進的戦略～』

国内外の芸術祭・創造都市を実査した成果を紹介しながら、大分県がどのように創造都市として発展を遂げつつあるかを報告し、文化芸術の創造性を活用し、将来を見据えた「地方創生」のあり方を考察する。

発行年月：2020年1月

日本政策投資銀行 大分事務所 著



『地域経済循環分析の手法と実践』

～生産・分配・支出の三面から導く、新しい地域経済政策～』

地域政策における「エビデンスに基づく政策形成 (EBPM)」の重要な手法として国の地域経済分析システム (RESAS) にも取り入れられているのが「地域経済循環分析」である。本書では、RESASの当該部分の作成等も担当したチームが、「生産」「分配」「支出」の3つの面から地域経済を分析する手法を提示し、7つの実例を交えながら政策立案と実践のポイントを説く。

発行年月：2019年07月

日本政策投資銀行・価値総合研究所 著



『観光DMO 設計・運営のポイント』

～DMOで追求する真の観光振興とその先にある地域活性化～

世界的に観光市場の成長が続く中、国内でも先行する欧米に学んだ観光DMOの設立が相次いでいる。この“日本版DMO”には、日本における観光地域づくりの舵取り役として関係者の熱い期待が寄せられている。同時に、日本ならではの修正や工夫も求められており、その日本版DMOの設計・運営のポイントを分析する。

発行年月：2017年11月

日本政策投資銀行 地域企画部 著



『水道事業の経営改革』

～広域化と官民連携(PPP/PFI)の進化形～

給水人口減少、設備・管路の老朽化、職員の高齢化・技術承継等の課題に直面するわが国水道事業について、現状分析と将来キャッシュフロー予測を実施するとともに、海外の取組動向などもふまえ、今後の経営課題を解決するための広域化・官民連携等の現実的手法等について考察・紹介する。

発行年月：2017年11月

地下誠二 監修／日本政策投資銀行 地域企画部 著